



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月2日

上場取引所 東

上場会社名 日本コークス工業株式会社  
コード番号 3315 URL <http://www.n-coke.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鹿毛 和哉  
問合せ先責任者 (役職名) 人事・総務部長 (氏名) 山下 伸一

TEL 03-5560-1311

四半期報告書提出予定日 平成28年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	38,790	△19.1	722	△63.0	161	△89.7	641	△53.6
28年3月期第2四半期	47,944	△1.1	1,954	△24.5	1,561	△23.0	1,383	14.4

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 1,790百万円 (27.7%) 28年3月期第2四半期 1,401百万円 (8.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	2.13	—
28年3月期第2四半期	4.58	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	106,262	42,414	40.0
28年3月期	113,804	41,226	36.3

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 42,544百万円 28年3月期 41,350百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	83,500	△9.7	2,700	17.5	1,600	36.1	1,800	—	5.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	302,349,449 株	28年3月期	302,349,449 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	630,347 株	28年3月期	629,917 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	301,719,433 株	28年3月期2Q	301,720,426 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気は緩やかな回復基調が続いているものの、中国を始めとするアジア新興国、資源国等の景気下振れ懸念などにより、わが国の景気が下押しされるリスクがあるなど、先行きが不透明な状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループの業績は、主力のコークス事業において、前年同期に比べ販売数量は増加したものの、販売価格が下落したことなどにより、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、前年同期比91億5千4百万円減少の387億9千万円となりました。利益面では、コークス販売価格下落による利幅減少や、原油市況の低迷に伴う副産物販売価格の下落影響などから、連結営業利益は、前年同期比12億3千2百万円減少の7億2千2百万円、連結経常利益は、前年同期比13億9千9百万円減少の1億6千1百万円となりました。

なお、親会社株主に帰属する四半期純利益は、一過性の特別利益や、法人税等の減少などにより、前年同期比7億4千2百万円減少の6億4千1百万円となりました。

## (セグメントの概況)

コークス事業につきましては、前述の理由などにより、売上高は、前年同期比50億2千9百万円減少の220億2千4百万円、営業利益は、前年同期比10億2千4百万円減少の1億1千8百万円となりました。

燃料販売事業につきましては、売上高は、前年同期比26億6千万円減少の105億8千6百万円、営業利益は、前年同期比3億2千5百万円減少の7億1千9百万円となりました。

総合エンジニアリング事業につきましては、売上高は、前年同期比6億5百万円減少の42億6千4百万円、営業利益は、前年同期比1億1千4百万円増加の4億2千8百万円となりました。

その他につきましては、売上高は、前年同期比8億5千8百万円減少の19億1千4百万円、営業利益は、前年同期比1千3百万円減少の1億1千1百万円となりました。

## (2) 連結財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、1,062億6千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ75億4千1百万円減少となりました。増減の主なものは、現金及び預金の減少34億8千6百万円、流動資産「その他」の減少22億5千2百万円、機械装置及び運搬具の減少13億8千8百万円等であります。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、638億4千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ87億2千9百万円減少となりました。増減の主なものは、長期借入金の減少33億4千5百万円、流動負債「その他」の減少25億6千5百万円、支払手形及び買掛金の減少25億4千7百万円等であります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ、利益剰余金の増加やその他有価証券評価差額金の増加などにより、11億8千7百万円増加の424億1千4百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年10月14日の「業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、一部の連結子会社において、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響額は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,944	3,457
受取手形及び売掛金	8,873	8,453
商品及び製品	7,248	6,312
仕掛品	881	1,077
原材料及び貯蔵品	6,839	6,334
その他	4,080	1,827
貸倒引当金	△17	△18
流動資産合計	34,849	27,445
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具	81,201	82,717
減価償却累計額	△52,617	△55,522
機械装置及び運搬具(純額)	28,583	27,194
土地	36,104	36,059
その他	22,803	23,177
減価償却累計額	△14,140	△14,473
その他(純額)	8,662	8,703
有形固定資産合計	73,350	71,957
無形固定資産		
その他	545	546
無形固定資産合計	545	546
投資その他の資産		
その他	5,068	6,322
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	5,059	6,313
固定資産合計	78,955	78,817
資産合計	113,804	106,262

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,470	8,922
短期借入金	6,696	7,122
1年内償還予定の社債	14	14
未払法人税等	244	142
賞与引当金	815	667
関係会社整理損失引当金	387	387
受注損失引当金	2	6
事業整理損失引当金	123	91
その他	7,537	4,971
流動負債合計	27,292	22,326
固定負債		
社債	44	37
長期借入金	36,531	33,185
退職給付に係る負債	4,209	3,968
役員退職慰労引当金	48	51
環境対策引当金	3,001	2,975
事業整理損失引当金	199	136
その他	1,250	1,167
固定負債合計	45,284	41,521
負債合計	72,577	63,848
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,000	7,000
資本剰余金	1,750	1,750
利益剰余金	32,881	32,919
自己株式	△107	△107
株主資本合計	41,524	41,562
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	73	1,141
繰延ヘッジ損益	△159	△126
為替換算調整勘定	158	200
退職給付に係る調整累計額	△246	△234
その他の包括利益累計額合計	△174	981
非支配株主持分	△123	△130
純資産合計	41,226	42,414
負債純資産合計	113,804	106,262

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	47,944	38,790
売上原価	43,080	35,417
売上総利益	4,863	3,372
販売費及び一般管理費	2,908	2,649
営業利益	1,954	722
営業外収益		
受取配当金	118	74
その他	59	44
営業外収益合計	177	119
営業外費用		
支払利息	259	259
為替差損	60	174
その他	251	247
営業外費用合計	571	681
経常利益	1,561	161
特別利益		
保険差益	—	303
投資有価証券売却益	—	178
その他	691	88
特別利益合計	691	570
特別損失		
固定資産除却損	365	298
その他	334	53
特別損失合計	700	351
税金等調整前四半期純利益	1,552	380
法人税、住民税及び事業税	585	62
法人税等調整額	△401	△316
法人税等合計	183	△254
四半期純利益	1,368	634
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△14	△6
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,383	641



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	1,368	634
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11	1,068
繰延ヘッジ損益	4	32
為替換算調整勘定	4	42
退職給付に係る調整額	12	12
その他の包括利益合計	33	1,156
四半期包括利益	1,401	1,790
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,416	1,797
非支配株主に係る四半期包括利益	△14	△6

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 1. 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計額	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	コークス事業	燃料販売事業	総合エンジニアリング事業	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	27,053	13,247	4,870	45,171	2,772	47,944	—	47,944
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	640	640	149	789	△789	—
計	27,053	13,247	5,510	45,811	2,922	48,734	△789	47,944
セグメント利益	1,143	1,045	313	2,501	125	2,626	△671	1,954

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸荷役事業、不動産販売・賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△671百万円は、セグメント間取引消去9百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△681百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計額	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	コークス事業	燃料販売事業	総合エンジニアリング事業	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	22,024	10,586	4,264	36,875	1,914	38,790	—	38,790
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	529	529	141	670	△670	—
計	22,024	10,586	4,793	37,404	2,056	39,461	△670	38,790
セグメント利益	118	719	428	1,266	111	1,377	△654	722

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸荷役事業、不動産販売・賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△654百万円は、セグメント間取引消去2百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△656百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。